



凡事徹底

当たり前のことを当たり前

蕨市立第二中学校
学校だより
令和7年度
2月臨時号

令和7年度 学校評価結果

2学期末に実施しました学校評価について、保護者の皆様から多くの回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。評価結果と、結果を受けての方策や具体的な質問に対する回答をお知らせいたします。課題を焦点化して検討を行いましたので、すべての点について回答することはできていませんが、ご了承ください。

今後とも、お気づきの点などがございましたら、学校評価に関らず、その都度ご意見をお寄せください。

蕨市立第二中学校 令和7年度 学校評価 保護者集計結果

回答 233名		各項目 A:4点 B:3点 C:2点 D:1点 E(分らない) 各評価 ◎:4.00~3.40/○:3.39~3.20/△:3.19~3.00/x:2.99~0.00						
		A %	B %	C %	D %	R7平均	R6	R5
①	学校教育目標	57.1	40.6	1.8	0.5	3.54	3.44	3.51
②	組織的・学校運営	55.0	41.6	3.3	0.0	3.52	3.37	3.35
③	個に応じた指導・支援	52.5	41.0	4.5	2.0	3.44	2.90	2.82
④	学校行事	65.0	33.2	0.9	0.9	3.62	3.30	3.39
⑤	わかりやすい授業	33.3	54.7	11.5	0.5	3.21	3.21	3.20
⑥	適切な評価	42.2	52.4	3.9	1.5	3.35	3.19	3.20
⑦	ICTの活用	45.1	50.8	3.1	1.0	3.40	3.40	3.28
⑧	あいさつや返事	43.1	48.5	7.4	1.0	3.34	3.34	3.28
⑨	いじめ対応	45.5	47.6	4.7	2.1	3.37	3.25	3.29
⑩	道徳教育	46.5	48.0	4.0	1.5	3.40	3.33	3.30
⑪	給食・食育	44.0	47.3	6.6	2.2	3.33	3.23	3.18
⑫	保健室・健康教育	59.2	39.0	1.8	0.0	3.57	3.37	3.42
⑬	部活動	50.5	39.8	7.3	2.4	3.38	3.36	3.36
⑭	学校の安全体制	53.4	43.2	2.9	0.5	3.50	3.38	3.42
⑮	保護者・地域の意見	54.5	39.9	3.9	1.7	3.47	3.20	3.17
⑯	学校だより・HP・コードモン・情報発信	68.2	27.9	3.0	0.9	3.64	3.44	3.46
⑰	生活のきまり	55.7	38.5	5.0	0.9	3.49		

【全体総括】

全体として、評価が向上しました。原因として考えられるのは、長く続いている**体育祭と蕨二祭という大きな行事の実施時期を変更**したことで、学校の取組の変化が分かりやすく伝わり、他の項目にもプラスに影響したということです。また、今年度は、**生徒の生活面でのトラブルやケガ・病気などに対して**、管理職を中心に例年以上に細かく速やかに対応しました。このことも全体の評価向上の一因と考えています。個別の支援としては、今年度から**校内教育支援センター「エスタ」を開室**し、専門の教員と支援員が配置されました。今までの各学級、相談室、保健室などの対応と併せて、個別支援の選択肢が広がっていると考えます。

対して、**授業のわかりやすさ**には大きな課題があり、**あいさつの指導や部活動指導**においても数値が伸びていません。**適切な評価やいじめなどの対応**も決して評価が高いわけではありませので、これらも含めて継続的に取組を続けていくことが重要であると考えています。

裏面に、焦点化したいくつかの課題について、ご説明いたします。

【授業のわかりやすさ】「わかりにくい授業があると子どもが言っている。」

教員個々のキャリアや得意・不得意の違いから、指導技術に差があるのが現状です。これを踏まえて、現在、本校では**授業力向上の教員研修を全員で定期的に行っています**。今年度からは、国立教育政策研究所の先生を講師に迎えて、すべての教科に共通した授業の「型」の習得も研究中です。来年度の後半にまとめとして研究発表を行う予定です。そういった取組も今後発信していければと考えています。

また、**出席停止等が続いている生徒への学習支援**については、**教室での授業のみ希望によりオンライン配信**を行っています。体調が回復し授業を見られる様子でしたら、コドモン等でその希望をお伝えください。なお、2月当初の学年閉鎖や学級閉鎖時も、オンラインによる授業を行いました(公平を期すため出席や成績には反映させていません)。

【あいさつに対する指導】「以前は盛んだったあいさつができていない。」

あいさつができていないという意見を毎年いただきます。以前は例えば部活動で一斉に大きな声を出してあいさつするなどの指導を行ってきました。しかし、最近ではただ大声であいさつすることへの疑問や集団ではできるが個人ではあいさつができないことについて、教員からも様々な意見が出ています。我々もあいさつが毎日の生活では欠かせない重要なものだとも認識していますので、「**校内では、進んで、相手を見て、あいさつしよう!**」をテーマに、今後も指導を続けて参ります。**教員の言葉遣いがよくない**という意見もありますので、教員も率先してあいさつや丁寧な言葉遣いをするようにします。生徒間のトラブルや校内でのケガ・病気へは、引き続き、丁寧かつ速やかに対応します。

【部活動について】「夏休みの練習で熱中症が心配だった。」「部活でのケガについて連絡が無かった。」等

部活動の在り方については、国全体で様々な課題があり、本来の勤務時間を超えて専門ではない部の指導も含めて教員がやっているのが現状です。教員内でも様々な意見が出ています。これを受けて、本校では次年度**下校時刻を現在より早く設定**し、短時間にするることによる活動の活性化、生徒や教員の負担軽減に向けて、部活動の在り方を見直します(大会前は活動時間を延長します)。また、熱中症やケガなどに対しても素早く丁寧に対応し、短時間で集中することをプラスにしていければと考えています。部活動内ではトラブルもありますので、引き続き、**顧問だけが問題を抱えず管理職と情報を共有**し、組織的に対応していきます。

【行事の運営について】「体育祭と蕨二祭の時期の変更は、とてもよかった。」

体育祭と蕨二祭の実施時期を変更したことは高く評価されました。**今後も継続**していきます。

体育祭では、保護者の**観戦マナーについて**(保護者席で入れ替わらない人がいる)の指摘がありました。また、**クラス旗が無くなったことや競技の安全性**に疑問の声をいくつかいただきました。行事をスリムに、かつ充実させるように我々も毎年工夫をしています。その中で**削る内容が出る**こともご了承いただければ幸いです。競技の安全性についても配慮しながら企画・運営していきます。順延の際に日曜日開催ができないかとのご意見をいただきましたが、その分の休業日を事前に設定し給食をカットしなければならず、現状では**日曜日を予備日にする**ことは難しいと判断しています。

蕨二祭では、**保護者席を抽選制にしたこと**に一定の評価をいただきました。ただし、伴奏者等の保護者がお子様を見られなかったこと、入場を2名までとしたことについていくつかご意見をいただきました。**抽選制は継続**し、その中でいただきましたご意見をできる範囲(体育館の大きさも考慮し)で取り入れていきます。

【その他】※上記以外のご意見を一部紹介します。

- ・「**更衣室を用意してほしい。**」→**配慮が必要な場合には個別に対応**していますが、現段階では部屋数の問題と防犯上の理由で、着替えの部屋を用意できていません。中に体育着を着るなどご不便もおかけして申し訳ありませんが、**現状のまま**となります。何か個別に配慮が必要な場合にはご相談ください。
- ・「**道徳の授業がクラスによって違う。**」→次年度は時間割を工夫して、**色々な先生が道徳の授業**をします。
- ・「**セーターを着用する際、上にブレザーを着なければならないのはなぜですか。**」→生徒を交えた**校則検討委員会**で検討後、**教室内等ではセーター姿**でよいと変更し、すでに試験的に運用を始めています。
- ・「**ルールを定めた上で生徒のスマホ持参を認めてほしい。**」→個別に事情があれば登下校時に限り持参を認めています(校内では学校で保管します)。災害時や緊急時に連絡が取れる等、確かに便利だと思いますが、トラブルが起きることも考慮して、**全員に許可することは現状では考えておりません**。
- ・「**内申に関わるようなら、このアンケートを匿名にしてほしい。**」→この評価は成績には**関係ありません**。
- ・「**避難訓練はしているのでしょうか。**」→少ないですが**毎学期1回実施**しています。避難経路の確認、審者対応訓練、水害の際の避難の仕方、集団下校訓練(昨年度)、休み時間の避難(3学期)などです。

※この他にも、学校での自転車使用時のヘルメット着用ルールや生徒手帳のカード化、不登校対策の強化なども進めています。今後とも様々なご意見等を取り入れていければと考えています。